

☆**11月1日(火)から河内長野市ブルーカードシステム(休日夜間病状急変時対応システム)が稼働中。かかりつけの患者さんに、「ブルーカード」を発行するには、「登録医」の申込みが必要。現在「登録医」の登録申込みを受付中。詳細は下記までご連絡を！**

◇河内長野市「地域ケア会議」：11月29日(火)開催(於・河内長野市医師会地域連携室)

今回、三師会の要望に基づき、河内長野市議会から木ノ本議長はじめ7名の議員の先生が傍聴参加。当日は、認知症施策検討、いきいきフェスタ検討、ブルーカードシステム推進の3委員会の活動、介護予防・生活支援サービス事業のパブリックコメント状況等の報告があった。特に、地域連携室からは、「れんけいエチケット集」(2案)の提示、「れんけいカフェ」の開催(12月7日)、「地域ケア会議」広報紙の発行等について提案を行った。次回会議は来年1月24日(火)の予定。

□大阪府医師会「かかりつけ医認知症対応力向上研修」：11月5日(土)開催(於・大阪府医師会館)

当日は中尾正俊副会長(大阪府医師会)の挨拶等の後、認知症について、①「診断・治療」、②「かかりつけ医の役割」、③「連携」、④「制度」の4テーマにおける講演があった。特に、③では、地域包括ケアシステム構築における「地域ケア会議」の重要性が強調された。外山副会長、参加。

◇河内長野市「みんなの輪フェスタ」：11月10日(木)開催(於・河内長野市文化会館ラブリールホール)

作品展、紙芝居、絵本朗読の他、渥美正彦先生(大阪狭山市)による講演があった。演題は「アンガーマネジメント～怒りと上手につきあってこころ軽やかに生きる～」で、日常の怒りを上手にコントロールできるコツの紹介等があった。なお、開会にあたり、石倉保彦先生からの挨拶があった。

□大阪精神保健福祉協議会・精神保健講演会「考えてみませんか？働く人のメンタルヘルスVII～ストレスとの付き合い方～」：11月19日(土)開催(於・マイドームおおさか8階第1・2会議室)

「ストレスチェックの実際～義務化初年度の経験から見てきたこと～」と「こころの処方箋～職場のメンタルヘルスとユーモア～」について夫々講演、質疑応答。前者では、ストレス予防の方法、ストレスチェックの問題点が指摘され、検査実施の前後の事前説明会とセルフケア研修会の開催の重要性が説かれた。後者では、職場のメンタルヘルスには「ユーモア」が重要とされ、「人間は笑わないといけない。職場に“おもろい”を取り入れるべき」との見解が述べられた。

## ☆【Topics】

○「在宅療養連携推進 よこすかエチケット集」(横須賀市)：本集によれば「異なる職種が連携するときに、お互いの立場を理解し、思いやりをもって行動することが、相互の信頼関係を深め、気持ちよく仕事をするにつながる。このエチケット集は、多職種が連携する際に、気をつけたいエチケットを文章化してまとめたもの」とあり、「エチケット」、即ち相手を不快にさせないための気配り、礼儀の重要性が説かれている。本市でも、現在河内長野市版のエチケット集を鋭意編集集中。

☆河内長野市医師会地域連携室 <TEL：54-1700 FAX：54-1567>

<メールアドレス：chiikirenkei4@kawachinagano-ishikai.com>